

研究主題

『自分を成長させていく子の育成』
（メタ認知能力を高める教育実践を通して）

- 目指す学校像
1. 子どもたちが明日の登校を楽しみにする学校
 2. 教職員が力を發揮できる、やりがいのある学校
 3. 保護者・地域との連携を推進する学校

令和4年度 学校教育目標
『一人ひとりの学力を高め、人を大切にする子どもを育てる』

～未来を切り拓く力の育成～

育成したい資質・能力

メタ認知能力

【目指す子ども像】

- ・目標に向かって、ねばり強く、あきらめずに努力し続ける子ども
- ・自分の思いや考えをもち、友だちの思いや考えも知り、互いに認め合い、高まろうとする子ども
- ・気づき、考え、判断し、行動する子ども
- ・社会のルールや学校のきまりを守って生活できる子ども

知「確かな学力」

- ◇社会とのつながり・接続を実感できる授業への改善
- ◇基礎的・基本的な知識・技能の習得と言語活動の充実
- ◇探究活動を通じた、主体的・対話的で深い学びの実現
- ◇グローバル化時代に対応する実践的英語力の育成
- ◇LD等支援の必要な子どもの学力向上

未来を切り拓く力

徳「豊かな心」

- ◇道徳教育の充実
- ◇伝統文化や芸術を通じ、豊かな感性・情操を育む教育の充実
- ◇規範意識の育成
- ◇多様性を理解する姿勢の涵養
- ◇支え合い高め合う集団づくりの推進と絆づくり

- 目指す教職員像
1. 一人ひとりの子どもに届く授業を実践する教師（わかる授業）
 2. 子どもの気持ちや考え方をつかみ、子どもの心に寄り添い、よさを伸ばせる教職員（子ども理解）
 3. 子どものために、家庭との連携をしっかりとり、伝えるべきことをはっきり言える教職員
 4. 自らの人権感覚を磨き、常に向上しようという気持ちを持つ教職員
 5. 危機管理意識を高め、様々なことに対して、予測し行動できる教職員

生徒指導目標

『集団の中でお互いを認め合い、人の気持ちを考えて行動できる子ども』

人権教育目標

- ・葛野小学校の教職員の人権意識を高め、全ての児童が豊かな人権感覚を身につけるための取組を推進し、自分も人も、お互いを大切にする子どもを育てる。
- ・教育を受けること自体が人権であるという認識に立ち、特にあたたかく見守る児童をはじめ、すべての児童に教育の機会均等・教育的成果の平等の保障を目指す。